

意見書

| 議案第19号 令和8年度御前崎市一般会計予算について | |
|----------------------------|---|
| 企画政策課 | ・企業版ふるさと納税の業務執行については、企業側にメリットがあるような政策の展開を求める。 |
| 商工観光課 | ・プレミアム商品券については、多様な用途に向けて研究することを求める。 ・客船誘致にあたっては、当地のイベントに合わせて寄港するなどの提案を求める。 |
| 教育総務課 | ・小中学生のスポーツ施設の使用については、無償化を強く求める。 |

令和8年3月11日及び12日に委員会を開催し、付託された議案について関係部課長から細部にわたる内容の説明を求め、慎重に審査した結果、本委員会としては、意見を付し、全議案を原案のとおり可決すべきものと決定しました。

予算決算審査
特別委員会

委員報告

基本目標の事業説明（抜粋）

| 基本目標 | 事業名 |
|--------------------------------|---------------------------|
| 基本目標1 安心して安全に暮らせる強靱なまち | 高潮ハザードマップ作成業務委託（危機管理課） |
| 基本目標2 人と自然を思いやるまち | 重要給水施設管路耐震化事業（上下水道課） |
| 基本目標3 地域特性を活かし心豊かに暮らせる持続可能なまち | 空家等対策総合支援事業（都市整備課） |
| 基本目標4 共に支え合う健康と福祉のまち | 子ども医療費助成事業（こども未来課） |
| 基本目標5 地域資源を生かした活力ある産業と交流で賑わうまち | サーフタウン構想の実践（商工観光課） |
| 基本目標6 郷土を愛し世界に通じる人を育むまち | 教育指導支援事業 英語指導助手ALT（学校教育課） |
| 基本目標7 多様化する社会に対応できる持続可能なまち | シティープロモーション推進事業（総務課） |

2 令和8年度～令和11年度までの財政見込みについて（財政課）
3 第3次御前崎市総合計画実施計画について（企画政策課）

1 令和8年3月16日に委員会を開催し、次のとおり説明を受けました。

中長期計画共創
特別委員会

【令和8年1月20日】
令和8年1月15日に中部電力(株)へ申し入れをした内容について、具体的な内容を定めた申し入れ書書を提出するため委員会で協議し、1月20日に御前崎市議会議長及び原子力対策特別委員会委員長の連名で中部電力(株)へ申し入れを行いました。

原子力対策
特別委員会

AI オンデマンド交通の利用実績（令和8年2月末時点）

| | |
|------------------|--------------------------------------|
| ユーザー登録者数 | 1,256人 |
| 平均利用件数 | 平日：70.6件/日 休日：26.5件/日 |
| 利用者アンケート結果（利用用途） | 外出目的が多い順に「買物」「通院」「趣味・娯楽」「通勤・通学」であった |
| 今後のスケジュール | 令和8年10月から市内全域へ拡大し、それに伴い地域協働バスは一時運休予定 |

3 AI オンデマンド交通の実証運行について（企画政策課）

【令和8年2月13日】
中部電力(株)より浜岡原子力発電所における安全確保について次のとおり説明を受けました。
(1)燃料プールや原子炉建屋について、改造工事用地震動により耐震性が確保されていることを確認しています。
(2)可搬式動力ポンプによる燃料プールへの注水の信頼性のさらなる向上を目的として、可搬式動力ポンプを用いた注水訓練については、年3回の実施から、年12回の頻度に増やし、有事の備えを強化していきます。
【令和8年3月16日】
中部電力(株)豊田原子力本部長より、議長及び原子力対策特別委員長の連名で申し入れた事項について中間報告がありました。申し入れ事項及び報告内容は次のとおりです。
1 申し入れ内容（要旨）
(1)不適切事案についての市民説明会の実施
(2)使用済燃料の保管状況を含む発電所の安全性の総点検
(3)原子力部門の本市への全面移転及び地域事務所の発電所構外への